

ものづくり現場 IoT推進リーダー育成塾 2023

受講生募集中


期間

令和5年
8月▶12月

お問い合わせ


公益財団法人ひろしま産業振興機構
ものづくり人材育成センター
〒730-0052
広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ
Tel. 082-240-7716

主催

 公益財団法人
ひろしま産業振興機構

企画・運営

株式会社ウフル

 公益財団法人
ひろしま産業振興機構

「経営層と共に学ぶ」ものづくり現場のためのIoT講座開講!!

現在ではあらゆる産業のDXが進んでいて、その本質は「データを活用して、いかに質の高い改善（経営）判断を行えるようになるか」にあります。

IoT、DXの取組が遅れば遅れるほど、生き残りの競争に遅れることとなります。この機会に少しでもデジタル化を進めて、より質の高い改善を行い、生産性の向上を目指しませんか？



- デジタルトランスフォーメーション（DX）を具体的にどうやって進めていかわからない。
- 自社の経営戦略にIoT推進プランを企画導入したい。
- 自社に適したIoT等の導入で実現したい内容を整理したい。
- IoTの基礎やものづくり現場での活用事例を実践的に学びたい。
- デジタルを扱える人材、改善を実践できる人材の育成を検討している。

対象者

広島県内のものづくり中小企業にお勤めで現場と経営層へ情報伝達ができ、IoT導入のコアとなる方

定員：10社（1社3名まで）

○エンジニア以外の方も受講可能です。

受講要件

- 第1回目の講座と経営層向けセミナー及び成果発表会に、経営層の方が参加できること
- オンラインでの受講が可能であること（Web会議ツールZoomを利用予定）

受講料：15万円/社（税込）

会場

リアル会場：広島県情報プラザ

広島市南区千田町3-3-47

・リアルとオンラインどちらでも受講できるようにハイブリット開催を実施します。

※初回講義と体験学習、成果発表会はリアル参加を強く推奨します。

カリキュラム

分類	講座名	概要	日時	講師
座学	経営層・リーダー合同講座	IoTの概念と製造業を中心とした事例を学び、ビジネス視点での活用を知る。	令和5年 8月23日（木） 13:30~17:15	西ウフル
	座学① 技術編	センサーや通信、データの可視化など、IoTに必要な技術を中心に学習する。	令和5年 8月30日（木） 13:30~17:00	産製機/サポーター
	座学② 改善手法①	製造プロセスの分析手法の基礎を理解し、人の作業性や、工場内の効率性について1Eの観点で改善の手法を理解する。	令和5年 9月6日（木） 13:30~17:30	産製機
体験学習	座学② 1E・演習	1Eの講義では、座学及び、ペンボードゲームの演習を通して1Eの目撃を身に付ける。	令和5年 9月7日（木） 13:30~17:30	産製機
	IoT活用ハンズオン	センサー、ゲートウェイからクラウドにデータをアップするまでの体験を通じて、IoTを支える汎用的な技術を学習する。	令和5年 9月20日（木） 13:30~17:30	産製機/サポーター
	IoT活用による改善実践	IoTシステムを活用し設備改善の成功が、実際にどのように行っているかについて、ケーススタディを通じて理解を深める。（各チームでの改善活動を想定した体験の為、本講座のみ可能であれば各企業2~3名の参加を推奨ください。オンライン・リアルどちらも可です。）	令和5年 9月27日（木） 9:00~16:00	ITL西
経営層向けセミナー	特別講座（経営層向け）	経営層（IoT投資の決断権を持つ方）が、経営戦略を考えたうえでIoTなどのデジタル技術をどのように活用すればよいか、事例から知識を学ぶ。	令和5年 9月11日（金） 13:30~16:50	西ウフル
	経営課題分析・個別アドバイザーの創設訪問	経営課題分析にて自社の現状を分析し、現場課題の成化に对应し今後どのような姿を目指すかを考える。また、目指す姿の実現に向けての課題整理を行う。個別アドバイザーで経営層と面談を行い、経営課題分析により導き出した目指す姿と解決すべき課題に関する相談や今後の進め方のアドバイスを行う。今後目指したい姿や解決すべき課題について経営層から現場リーダーに説明し、お互いの認識合わせを行う。（※リーダーとのすり合わせを予定していますので個別訪問の際は推進リーダーも参加ください）	令和5年 9月4日（月） ~10月17日（水） ※一泊間について上記期間内で調整致します	西ウフル/産製機
実践	自社課題分析	ワークショップを通じて、自社業務における課題を優先度や影響度から洗い出し整理する。	令和5年10月18日（木） 13:30~17:30	産製機/サポーター/西ウフル
	課題解決実行計画	課題解決に向けて必要となるシステムや体制、スケジュールなど具体的な計画を立てる。	令和5年10月25日（木） 13:30~17:30	産製機/サポーター/西ウフル
	メンタリング（2回）	最終発表に向けての相談支援。	令和5年10月26日（木） ~12月1日（金）	産製機/サポーター/西ウフル
セミナー	成果発表会	各社IoT導入プラン発表と知見の共有を最終段階で行う。講師からもフィードバックを受ける。	令和5年12月13日（木） 13:30~17:40	産製機/サポーター/西ウフル
	IoT展示会	広島に本社を置くベンダー、StarによるIoTアワードの展示会を開催します。（自社のIoT導入プランニングにご活用ください）	令和5年10月 予定 （詳細は後日HPCに掲載いたします）	産製機
オンライン	IoT展示会	おやすみの日でも安心して無料で学びたいセミナーを開催し、課題や目的、疑問などを自分から解決いたします。	令和5年11月 予定 （詳細は後日HPCに掲載いたします）	産製機

※：体験学習で使用する専用機器については、産製機からお貸しいたします。（HPCの取扱いをお願いします）

※：「経営層・リーダー合同講座」及び「成果発表会」後は懇親会を開催する予定です。

申込み方法

下記Webサイトよりお申し込みください。

<https://www.hiwave.or.jp/news/37816/>

申込み締め切り日：令和5年8月1日（火）



本講座は、工場の生産ライン管理、設備の故障予測、作業効率化などを目的に、現場にIoTなどの活用導入を検討している方が対象となります。

- 最新情報はホームページを開設しておりますのでご確認ください。
- 申し込み多数となった場合や経営層が参加できないなどの場合は、受講をお断りする場合がございます。ご了承ください。
- この「ものづくり現場IoT推進リーダー育成塾2023」は、中小企業地域資源活用等促進事業の助成金（最終年度）を活用して実施しています。

講師のご紹介



株式会社 INDUSTRIAL-X
代表取締役社長 八子 知礼（やこ ともりのり）
1997年松下電工（現パナソニック）入社。宅内組み込み型の情報記録機器の設計開発から製造移管および介護機器の商品企画開発に従事し、製造業の上流から下流までを一通り経験。その後、複数のコンサルティング企業に転職した後、2016年4月より（株）ウフルに参画。様々なエコシステム形成に貢献。2019年4月に（株）INDUSTRIAL-Xを起業。代表取締役に就任（現職）。クラウドやIoT、DXコンサルタントとして多数の企業支援経験を持つ。著書に「図解クラウド早わかり」「DX.CX.SX」など。



旭鉄工株式会社/i Smart Technologies株式会社
代表取締役社長 木村 哲也（きむら てつや）
1992年東京大学大学院修了。トヨタ自動車にて生産調査部など21年勤務。2013年に旭鉄工機に転職。2016年代表取締役社長に就任。IoTシステムを自社開発。活用で年4億円の労務費削減/電力削減など25%削減など改善効果を上げる。ものづくり日本大賞特別賞等受賞多数。JDXアドバイザー・IPA社会実装推進委員を兼務。広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会会員

株式会社ウフル 小路 慎浩（しょうじみつひろ）

外資系大手にて生産管理システム開発のPM・アーキテクト。事業会社にて全社横断的な業務改革PM。コンサルティングファームにてアーキテクト・組織開発・リーダー育成に従事。PM、ファシリテーションの国際資格を持ち、業務分析、開発マネジメント、チームビルディングに強みを持つ。

株式会社青青 伊藤 大介（いとう だいすけ）

システムエンジニアとして業務システムの設計やプロジェクトマネージメントを経験後、コンサルタントとして独立。現在は部分的なIT導入にとどまらず、経営的な視点から全社改革を目指した業務改革の支援をしている。「企業と共に考える」がモットー。

株式会社ウフル 糸川 将司（いとがわまさし）

2011年から2016年まで大手システムインテグレーターのインフラエンジニアとして大規模システムのインフラ構築開発案件を担当。2017年より現職にて、IoTビジネスのコンサルティングや、クラウドサービスを利用したシステム開発案件に従事。

デジタルソリューション株式会社 橋詰 公太（はしづめこうた）

工作機械メーカーにて設計開発をおこなっていたが、2002年にソフトウェア開発に転向。以降は製造業の3D-CADシステムや生産管理システム、生産管理システム、IoTシステム、クラウドシステムなどを開発し、マネジメント業務に従事している。中小製造業の現場改善に取り組んでいた経験を活かし、現在は工場のDXを推進している。

ひろしま産業振興機構

当財団は、県内産業の発展のため、県内企業等の様々な取組を総合的にバックアップし、産学官連携による新技術・新製品開発や、創業・新事業展開、経営革新、経営基盤の強化、国際ビジネスの支援などを行っております。

株式会社ウフルについて

「テクノロジーと自由な発想で、持続可能な社会を創る」を経営理念に掲げ、様々な企業へのIoT導入や自治体向けIoT人材育成事業の運用など、IoTに関わる実績を多数有する。

<https://uhuru.co.jp/>



昨年度受講企業からのメッセージ

高低圧の変圧器、配電盤・制御盤、受変電設備・配電等の製造・施工



「製造工程表の自動生成」を目指し、Power BI等のBIツールとノーコードツールを利用したシステムの構築！
全体の生産管理工程表から各担当別の工程表を自動作成することで約130時間の工数削減につながった。
又推進リーダーから育成塾の講義内容を社内で展開し、改善の風土が高まった。



受講者（リーダー層）

入塾しいろいろな講義や実習を行う中で、あらためて我々は「ものづくり」が好きなんだと再認識できました。「創意工夫し、知恵をだし、ものづくりをする」。IoTであろうとDXであろうとこの原点は決して忘れてはならない。その情熱は持ち続けたいと思えました。又色々な分析方法に触れ、自身で深掘りしていきかけとなりました。

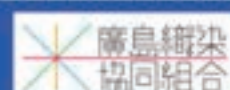


受講者（経営層）

ワークショップを通じ考え方の整理やスタディーができたと感じます。目指す姿と課題の明確化を行うことで、推進リーダーとしっかりとベクトルを合わせることが出来、経営層が求める見える化が着実に進めることが出来ました。まだ制作途中ですが、実用化に向けて引き続き推進リーダーと情報を共有しながら進めていきます。



繊維製品用原糸の染色



各工程の進捗状況を社内で共有できるよう、Googleスプレッドシートを活用してシステム構築！
リアルタイムで各工程を管理することで、課題が明確になり、納期に影響を与えていた前段取り工程の改善を実施することで納期周辺の件数を平均50件/月⇒0件の達成！
今後はさらに見える化、改善を実施生産性向上を目指します！



受講者（リーダー層）

IoTをわかっていない状態からのスタートで、初めは戸惑うことも多かったですが、経営層と一緒にビジョンについてなど話をすること、各講義を受講することで問題点を見つけるための着眼点、ポイントを知ることができ、自身の成長と共に自社の課題を改めて発見する良い機会となりました。



受講者（経営層）

今後も、どういう風にIoT等を活用し生産性を高めていくのかまだまだスタートした段階だと思います。今回、育成塾に参加することで、メンバーがIoT、改善に触れることで、今後の取組についても意欲的になってきていますので、トップダウンではなくメンバー主導でIoTを用いた改善などを進めていき生産性の向上につなげていきます。

